

## スポーツ界における暴力行為根絶に向けたスローガン

平成25年7月1日、本会、日本オリンピック委員会、日本障害者スポーツ協会、全国高等学校体育連盟および日本中学校体育連盟は、「スポーツ界における暴力行為根絶に向けたスローガン主催団体合同審査会」を開催し、1,479点の応募作品の中から、最優秀賞作品(1点)と優秀賞作品(5点)を決定しました。

最優秀賞および優秀賞作品は下記の通りです。

<最優秀賞>

**暴力0(ゼロ) 心でつなぐスポーツの絆**

栃木県 高橋 祥子 女性 43歳

<優秀賞> (主催団体賞 5点)

**思いやる 心も育む 指導力**

(日本体育協会)

神奈川県 小梨 茂 男性 61歳

**情熱は 暴力なしで 伝えよう**

(日本オリンピック委員会)

千葉県 永井 一枝 女性 56歳

**スポーツに あってはならない 拳の制裁**

(日本障害者スポーツ協会)

大阪府 片岡 正教 男性 28歳

**体罰根絶! しない させない 許さない**

(全国高等学校体育連盟)

東京都 三田 清一 男性 60歳

**熱くあれ 指導は的確 冷静に**

(日本中学校体育連盟)

栃木県 大平 健一 男性 40歳

(敬称略)

優秀賞は、主催5団体それぞれへの応募作品の中から各団体1作品を決定しました。